

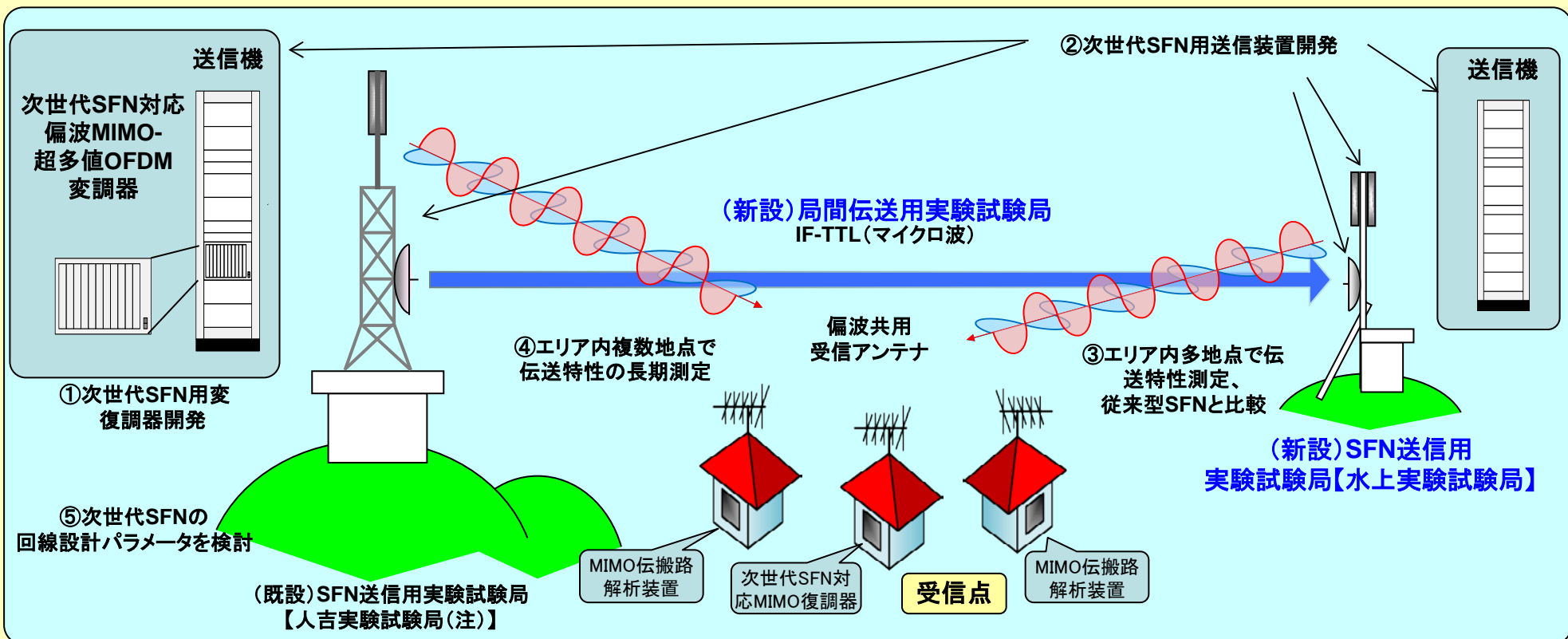
研究開発概要

【背景】

- 地上放送においては、周波数を有効に利用するため、複数の送信局が同じ周波数で放送を行うSFN技術が必須。
- 2つの送信局の電波が重なって受信されても、特性劣化が少ない次世代SFN技術の開発が重要。

【実験概要】

次世代SFN用の偏波MIMO伝送用変復調装置(4×2MIMO用)及び送信装置を開発。熊本県の人吉地区において、SFN環境における中・長距離の伝送実験を行い、その特性を把握、評価するとともに、課題を明らかにする。



(注) 人吉実験試験局は平成25年11月22日に免許済み。